



## 平成30年新春セミナー・新年交歓会開催

1月19日(金)午後4時から盛岡グランドホテルを会場に94名の参加により新春セミナーを開催した。

セミナーは、「株式市場の見方～社会の変化と問われる真価」と題し、野村證券株式会社盛岡支店支店長の町整(まちおさむ)氏を講師に迎え開催した。



町氏は、過去の景気拡大局面と株価との関係や今年の国内外の経済金融環境から見た株式市場の動向や社会の変化につながる様々な成長分野とテーマ、量子コンピューターの開発などによる生活スタイルの変化などについて詳しく講演された。更に、従来からの預金偏重型の資産運用について、株式や投資運用での資産形成の必要性があることも伺うことができた。



新春セミナー終了後、103名の参加により新年交歓会を開催した。藤村理事長(岡村副理事長代読)の挨拶に続いて谷藤盛岡市長(村上商工観光部次長代読)、高橋矢巾町長(水本副町長代読)と岩手県中小企業団体中央会の菅原専務理事から祝辞を頂き、商工中金盛岡支店山本支店長の乾杯の発声で祝宴に入った。

新年交歓会では組合員、賛助会員間はもちろん、来賓、流通センター活性化委員との懇親も深められ盛会裡に終了した。



## 理事会結果報告

### 第10回 理事会 (2月13日開催)

#### 1. 報告事項

##### (1)物流センター事業運営報告

12月と1月の収入合計は各月665千円、支出合計は各月1,177千円と報告。

##### (2)組合収支状況報告(平成29年12月末試算表)

今年度12月末までの9カ月間の収支状況は共同事業収入441,347千円、共同事業費は428,104千円であり13,243千円の粗利益。賦課金収入、事業外収入が計45,358千円、一般管理費、事業外費用が計42,256千円となっている。結果として当期利益は16,345千円となった。

##### (3)平成30年新春セミナー・新年交歓会の開催結果報告

##### (4)その他

##### ・矢巾スマートインターチェンジの供用開始について

東北自動車道「矢巾スマートIC」は施設本体の工事は終了し、3月24日頃の供用開始を予定している。

なお、矢巾スマートICは、フルインター方式で上下線とも出入り可能である。

また、関連のアクセス道路も今後整備されて流通センターから南方向への高速アクセス性が向上し、物流の効率化や企業誘致の促進が期待される。

#### 2. 提出議案

##### 第1号 第48回通常総会開催日時・場所の決定について

第48回通常総会は、5月30日(水)午後2時から矢巾勤労者共同福祉センター2階研修室において開催することが承認された。

##### 第2号 組合員施設の賃貸及び賃借人の賛助会員加入承認について

(有)佐々木商事(第5部会所属)の施設を(株)アクトワンヤマイチに賃貸することと賛助会員に加入することが承認された。

## 部会・経営研究会・桐華会活動

### ・第1部会(靴部会)新年会

1月26日(金)午後6時から部会員全員の参加で第1部会(靴部会)の新年会を炉端・又八において開催した。

（株）井上商店 井上社長による乾杯の発声から始まり、大雪による業界への影響の話題や、流通センター内についての意見や要望など活発に意見交換がなされ大いに盛り上がった。



#### ・第4部会 新年会

1月26日(金)午後6時30分から、第4部会(機械・器具)の新年会をホテルルイズにおいて11社22名の参加により開催した。



はじめに川崎部会長から新年らしく戌年に因んだ挨拶が述べられ、懇親会に入った。

ラポール盛岡(組合会館)内金融機関の

管理職も招待し、会社の垣根を越えて幅広い情報交換が行われ、和気あいあいと有意義な時間を過ごした。

最後には全員で記念撮影を行い、新たな一年の部会活動の幕開けにふさわしく、賑やかで充実した会となった。

#### ・経営研究会 2月例会

2月6日(火)午後4時から経営研究会2月例会を八幡平ハイツにおいて12名の参加により開催した。

例会は、(株)浄法寺漆産業 代表取締役社長の松沢卓生氏を講師に迎え、「漆と私」と題して講演会を行った。

松沢氏は、県職員を長年勤められ、一念発起し起業したという経歴の持ち主である。昔ながらの漆工芸・文化を取り入れつつ、攻めに転じた事業で国内はもとより海外への紹介、製造、販売と多岐にわたる活躍をされている。



常識の枠にとらわれず、挑戦やアイデアから商品化したことなど、体験を通じて得た知恵や考え方などが紹介された。また、岩手県は漆の国内生産量75%と高い水準ではあるが、生産されている地域はごく一部とのことであり、衰退しかけた地域での漆文化の復活や現状の方法に頼らず新しいやり方による漆の生産方法にも着手されていることも説明いただいた。

(2)

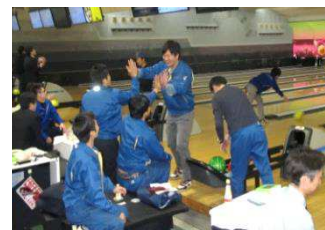
引き続き開催された懇親会では、日本料理を堪能し宿泊を通してさらに会員間の親睦がもたれた。八幡平では今シーズン一番であったという雪をも解かず勢いで熱く語り合い大いに盛り上がった。

#### ・第4部会 ボウリング大会

2月15日(木)午後7時15分から、第18回ボウリング大会をマッハランドにおいて開催した。

<参加数>

7社 11チーム  
33名  
(男性29名、女性4名)



<団体戦>

優勝 流通商事(株)Aチーム 891点  
準優勝 (株)トシマB混成チーム 845点  
第3位 (株)藤村商会チーム 841点

<個人戦>

優勝 藤澤 匠 (株)藤村商会 366点  
準優勝 畠山 薫 (流通商事(株)) 347点  
第3位 白石さやか (協盛岡卸センター) 328点

#### 平成29年度盛岡卸センター労務厚生委員会・盛岡法人会流通センター支部合同研修会

2月19日(月)午後1時30分より組合会館ラポール盛岡第3研修室において32名の参加により開催した。

『「働き方改革」について ~今こそ 魅力ある職場づくりを!~』と題し、岩手労働局 雇用環境・均等室 雇用環境改善・均等推進監理官の菅野浩之氏を講師に迎え、研修を行った。

これから必要とされる「働き方改革」の根幹となる、「長時間労働の是正」や「生産性の向上」についての改善点などを詳しくご講義いただいた。

次年度の法改正に伴い新たな方針が策定されるとのことなので、引き続き「働き方改革」の実践例や取り扱い等を他分野から講師を招いて行う予定である。





## 東北商団連事務局職員研修会

2月23日(金)午後2時から東北卸商業団地連絡協議会事務局職員研修会が協仙台卸商センターにおいて9団地18名の参加により開催された。

研修会は、(有)元気サポート 代表取締役で社会保険労務士の伊藤裕子氏を講師に迎え、「楽しむプロの仕事人～今の自分をバージョンアップする方法～」と題し講演会が行われた。

講演では、アメリカにある魚市場での取り組みの実例などを交え、働き方に対する前向きな考え方への変換方法など詳しくご講演頂いた。

また各団地との意見交換会が行われ、現状や新たな取り組みについて報告がなされた。

引き続き行われた懇親会では、各団地の職員との親睦が深められた。



## 組合員変更・異動状況

[ ] 内前代表者・敬称略

### \*代表者変更\*

- ・佐藤製線販売(株) (第3部会)  
盛岡営業所所長 山崎 英典 [加藤 治]
- ・理研コランダム(株) (賛助会員)  
代表取締役社長 増田富美雄 [下村 洋喜]

### \*賛助会員加入\*

- ・(株)アクトワンヤマイチ  
事業内容：仮設機材レンタル  
本 社：大阪府大阪市北区堂島浜1丁目4-6  
代 表 者：代表取締役社長 渡邊 建三  
団地内責任者：森 大幸  
所 在 地：矢巾町流通センター南3丁目10-14  
TEL:019-637-4525 FAX:019-637-4526

## 行事予定

- 3月 1日(木) (株)藤村商会創業60周年記念式典・祝賀会(市内)
- ” 桐華会 3月例会
- 3月 2日(金) 全国卸商業団地協同組合連合会事務局長会議(東京)
- ” 第1部会(靴部会) 例会
- 3月 7日(水) 経営研究会 役員会
- 3月 9日(金) 岩手県中小企業団体中央会 中小企業団体情報連絡会議(市内)
- 3月 12日(月) 第4部会 例会
- 3月 13日(火) 全国卸商業団地企業年金基金理事会(東京)

- 3月 14日(水) 岩手トラックターミナル(株) 取締役会(市内)
- 3月 15日(木) 学校法人盛岡学園みなみ幼稚園 卒園式(市内)
- 3月 20日(火) 岩手県中小企業団体中央会 理事会(市内)
- 3月 22日(木) 第11回 理事会
- ” 第6部会 総会
- 3月 28日(水) 全国卸商業団地協同組合連合会 役員会(東京)
- 4月 3日(火)・4日(水) 新入社員合同研修会
- 4月 4日(水)・9日(月)・12日(木)・16日(月)・23日(月) 定期一般健康診断
- 4月 5日(木) 第1部会(繊維部会) 例会
- 4月 6日(金) 東北卸商業団地連絡協議会 幹事会(仙台)
- 4月 9日(月) 第4部会 総会
- 4月 11日(水) 第1部会(靴部会) 例会
- 4月 25日(水) 第1回 理事会

## お知らせ

### ・ラポール盛岡1Fロビー催事予定


催事内容		開催日				
3月	乾物・珍味販売	1	8	15	22	29
	婦人服販売	26	27	28		
	たい焼・たこ焼販売	15	20	30		
	くつ販売	2	5	23	30	
4月	シューズフェア	25	26			
	乾物・珍味販売	5	12	13	19	
	婦人服販売	23	24			
	くつ販売	2	3	27		


※都合により追加・変更になる場合があります。


## リサイクル事業をご利用ください

このリサイクル事業は、協同組合盛岡卸センターと環境整備委員会が協力して、流通センター内企業の皆さんと一緒に取り組むリサイクル活動です。ごみを分別回収して資源化することによって、ごみの減量、更にはCO2排出量の削減をはかり、環境に配慮した企業活動を行うことで社会貢献につながります。

更上記リサイクル事業参加者を対象に、パソコンを無償で引き取りし、専門業者がリサイクル処理するパソコンリサイクルを行っております。貴重な資源の有効利用のためにリサイクル活動にご協力よろしくお願いたします。







リサイクル事業回収品目は、  
①ダンボール②新聞紙③雑誌・一般紙④ペットボトル⑤アルミ缶⑥スチール缶の6品目  
**1kgあたり3円の  
キャッシュバック**

リサイクル事業参加企業は  
**パソコン無償引き取り**  
(別途申込必要)  
回収対象品目は、  
①デスクトップPC本体②ノートPC③液晶ディスプレイの3品目

## 「2018岩手流通センター生き生き祭」への 協賛品のご提供のお願い。

「2018岩手流通センター生き生き祭」は平成30年9月16日（日）の開催予定です。  
祭りでは、毎年協賛品の特価販売を行い、売上金全額を東日本大震災の復興義  
援金として寄付をしています。

今年の祭りでも協賛品の特価販売を行います。

**会社にある在庫品・不要品、またご自宅に眠っている未使用の引き出物等のご提供も大歓迎**ですので、皆様のご協力よろしくお願い致します。

なお協賛品の回収に関しましては随時盛岡卸センター事務局にて受け付けていますので下記までお問合せください。



お問合せ先:盛岡卸センター TEL 019-638-1111

# JRきっぷのご予約・お申込は、

## ラポール盛岡まで



ご利用方法は、

- ①申込用紙にご記入の上、FAX（638-4532）でお申し込みください。
- ②発券処理が終了しましたら、FAXで料金をお知らせいたします。
- ③卸センター事務所にて、料金と引き換えにお受け取りください。

※直接、窓口でも発券できますが、お待ちいただく場合もございますので事前のFAXでのお申込みをご利用ください。

- 申込書は、盛岡卸センター ホームページ サイドメニューの「各種様式ダウンロード」から印刷できます。

URL <http://www.morioka-oroshi.jp>